

所属演習決定までの流れ（国際文化学科）

2017年度前期に演習Ⅰを履修するにあたり、2016年度中に所属演習を決定する必要があります。所属演習決定までの流れは以下のとおりです。

1. 所属演習決定までの流れ

第3セメスター (2年次前期)	7月上旬	次年度開講 演習シラバス 発表	次年度以降に開講する「演習Ⅰ～Ⅳ」のシラバスを国際学部HPに掲載します。2年間の研究テーマを決定するうえで重要な書類となりますので、各自確認してください。
		演習説明	<p>概要説明</p> <p>「国際文化実践プログラムⅠ」のなかで、所属演習決定までの流れ、提出が必要な書類等の説明を実施します。</p>
第4セメスター (2年次後期)	10月上旬		<p>説明会</p> <p>演習募集方法や「演習選考調査書」に関する説明会を実施します。演習担当教員のオフィスアワー等を活用して各演習の内容について、詳細を説明し、学生の皆さんに理解を深めてもらいます。</p>
	12月中旬	選考	<p>選考資料提出</p> <p>Manaba Courseにおいて、各コースの「演習選考調査書」の提出をします。</p>
	1月下旬		<p>所属演習決定・発表</p> <p>Manaba Course 及びポータルサイトにて、所属演習を発表します。</p>
第5セメスター (3年次前期)	4月		<p>「演習Ⅰ」開始</p>

2. 問い合わせ先

- ・多文化共生コース : 壽崎先生（研究室 紫英館 426 室）
- ・世界と日本コース : 三谷先生（研究室 和顔館 414 室）
- ・芸術・メディアコース : 佐々木先生（研究室 和顔館 407 室）

3. その他

- ・国際文化学科において、「演習Ⅰ」は登録必修科目です。
- ・原則として所属コース教員の演習に配属されることになります。

以上